



朝晩はしのぎやすくなり、秋の気配が感じられるようになりました。

今月は、8月に開催したこころの駅舎のイベントと、研修会についてご報告します。



9月

「こころの駅舎」～夏のイベント～

東広島市在宅医療・介護連携推進事業（医療保健課）
夏のイベント
がん患者さん・家族・支援者のつどい
こころの駅舎
がん患者さんやご家族が、安心して在宅療養生活を送ることができるように、ひと時を共にし、悩みを相談したり、おしゃべりなどを楽しむ会です。今回は、日常生活に運動を取り入れるヒントとなるような講演会を企画しました。是非ご参加ください。
暑い季節はこころの駅舎にあずけ、楽しい時間というおみやげをカバンに詰め、また次の駅舎目指して旅を続けよう
2023年8月24日(木) 14:00~15:30
会場 東広島芸術文化ホールくらら 3階303号室（サロンホール）
参加費無料（定員35人）
講演：『がんになっても自分らしい目標を持って生活する』
講師：東広島大学保健福祉学部 作業療法学コース 池内 克馬 先生
講演後は交流・相談・情報交換など
申込 8月18日（金）
（定員を設けておりますので、必ずTEL・FAX等でお申込み下さい）
お問い合わせ 一社 東広島地区医師会地域連携室あざれあ
TEL：082-493-7360 FAX：082-493-7361
協賛：広島がんネット、『Team がん対策ひろしま』賛助会（23企業） ※要届出紹介

東広島地区医師会では、毎月第4木曜日にがん患者さん・家族・支援者のつどい こころの駅舎を東広島芸術文化ホールくらら で開催しています。イベント開催月の8月は、県立広島大学 保健福祉部 作業療法学コースの池内克馬先生をお招きして「がんになっても自分らしい目標をもって生活する」と題してご講演いただきました。がん患者さんたちは、検査や治療と向き合いながら生活しています。目標を見出すことができず、不安な事もあるでしょう。そのような時に、「こころの駅舎」で重荷をおろして一歩前に踏み出すことは、目標のある自分らしい暮らしにもつながるような気がします。興味のある方は、是非一度ご参加下さい。

令和5年度 在宅医療・介護連携推進事業に係る「研修会」

令和5年度も、オンラインと会場で多職種研修会を開催しています。これまでは在宅医療・介護連携の推進に向けて、多職種が一堂に会してグループワークなどの研修会を重ねて来ましたが、しかしここ数年間は、感染症対策としてグループワークを中止しています。最近「また多職種が集まって研修会がしたい。」という声が多く聞かれるようになりました。今後はオンラインの良さも残しながら、顔の見える関係をいっそう深めることができる研修会を計画・実施したいと思います。今後予定している研修会は、次の通りです。

- ◆ R5.10.12(木)：「腸内環境整っていますか～下痢・便秘～」
- ◆ R5.11.9(木)：「在宅と施設で求められる感染対策」
- ◆ R5.12.14(木)：「がんと向き合い私らしく生きる」
- ◆ R6.1.11(木)：「たまには自分の体に向き合ってみませんか」

※会場：東広島市役所本館3階303会議室 時間：19:00～20:30

